

# わたしたちの中野区議会

なかのくぎかい



↑本会議場の様子



## 区議会の仕事

くぎかい  
区議会ってなあに？

みんなが住み続けたい、働き続けたいと思うような、よいまちにしていけるためには、そこに住む人みんなで考え、話し合うことが大切です。

でも、中野区には約32万人の区民が住んでいるので、全員が集まって話し合うことはできません。そこで、区民の中から選挙によって代表者を選び、その人たちが話し合っているいろいろなことを決めています。この代表者を「区議会議員」といい、その区議会議員の集まりを「区議会」といいます。

区議会は、中野区民の暮らしが良くなるよう、いろいろな仕事をしています。

たとえば、

- 区のきまり（条例）をつくったり、変えたりすることを決めます。
- 区が仕事をするためのお金の使い方（予算）を決めたり、正しく使われたかどうか（決算）を調べます。
- 区の仕事が正しく行われているかどうかを調べます。
- 国や東京都に、「こうしてほしい」という意見を出します。
- 教育長など、区の重要な地位につく人を区長が決めるときに、意見を言います。

といった仕事をしています。

